

令和7年11月14日

近畿高等学校進路指導連絡協議会

令和7年度 第3回協議会資料①

【内容】

- ・全高進_第2回ブロック事務局長会議関係
- ・近進協_会長・事務局長名簿
- ・高大(専)連携実践発表会タイムスケジュール
- ・令和8年度会議日程(案)

令和7年度 全高進 第2回事務局長会

日時 令和7年10月11日(土) 9時30分開催 (終了予定時刻 11時)
形式 オンライン【Webex】

次 第

1 会長挨拶

2 議題

(1) 事業の進捗状況について

①「全高進会則」に基づく組織の活性化

事務局長会・常任理事会・理事会(総会)の開催、全国ブロックへの支援(助成金)
組織の運営の合理化、経理・事務の健全化

② 進路指導関係諸団体との連携・協力の強化

全国大会の共催・季刊誌「進路指導・キャリア教育」への掲載

③ 進路学習の研究とキャリア教育の推進

全国大会高校分科会での講演会の実施【全国大会(高校分科会)】

講演テーマ

「進路指導担当者が知っておきたい大学・キャリアの変化～年内入試から大卒就職まで」

講師 大学ジャーナリスト 石渡 嶺司 様 から講演などをいただく

④ 進学指導に関する諸問題の検討

講演「令和8年度大学入学共通テストについて」の実施【理事会(総会)】

大学入試に関するアンケート実施(予定)

⑤ 第31回全国進学指導大会(中国大会)の開催

令和7年10月2日(木)～3日(金)

於 海峡メッセ下関(山口県)

⑥ 就職に関する問題

厚労省会議へ向けたアンケートの実施

⑦ 第73回進路指導・キャリア教育研究協議全国大会の実施

(第49回全国高等学校進路指導研究協議大会)

令和7年7月31日(木)～8月 1日(金)

於 国立オリンピック記念青少年総合センター

⑧ 第48回進路学習セミナーの開催

令和8年3月27日(金)

【発表者リハーサル 26日(木)】

⑨ 関係機関・組織との連携の強化

進路指導諸問題についての申し入れなど

⑩ キャリアパスポートの研究

就職アンケートの中でキャリアパスポートについての調査を実施

(2) 検討事項

① 常任理事会【6/6,7】・理事会(総会)【7/30】を振り返って

② 日本進路指導協会 表彰について(全高進の推薦目安)【資料P 1】

③ 新規高等学校就職問題連絡会議にむけて【資料P 2】

就職アンケート【資料P 3～P 5】

(各ブロックの就職指導に関わる状況を踏まえて)

令和6年度新規高等学校卒業者就職問題連絡会議参加者について(参考資料)

【資料P 6】

④ 令和8年度実施 大学・短期大学入試に関する調査について

【資料P 7～P 8】

⑤ 全国進学指導研究大会(大学進学研究大会)について

第31回 中国大会(山口県)について【資料P 9～P10】

第32回 北信越大会(長野県)について

- 令和8年10月15日(木)、16日(金)
 於 若里市民文化ホール
 第33回 四国大会(徳島県)について (進捗状況)
- ⑥ 第48回進路学習セミナーについて【資料 P11～P12】
 3月27日(金) 【26日(水) 準備・リハーサル】
 Web開催(Webex を利用)
- ⑦ その他

(3) 連絡・報告事項

- ① 確認
- ・ 令和8年度第74回進路指導研究協議全国大会発表者【資料 P13】
 - ・ 進路指導研究協議全国大会発表順【資料 P13】
 - ・ 進路学習発表順【資料 P14】
 - ・ 全国進学指導研究大会開催順【資料 P14】
 - ・ 日本進路指導協会発行 季刊「進路指導・キャリア教育」の原稿依頼順【資料 P15】
- ② 事務局から
- 会費納入状況・助成金状況など【資料 P16】
- ③ 設立50周年記念行事について【資料 P17～P18】
- 令和8年度に実施 記念誌作成
 記念式典(理事会(総会)終了後にオリセンで実施)
 記念講演(全国大会2日目高校分科会で実施)
- ④ 次年度以降の計画
- 第74回進路指導研究協議全国大会について
- ・ 日時 令和8年7月30日(木)、7月31日(金)
 令和8年7月29日(水) 午前:実行委員会・午後:理事会(総会)
 - ・ 場所 国立オリンピック記念青少年総合センター
- 第75回進路指導研究協議全国大会について
- ・ 日時 令和9年 月 日(木)、 日(金)
 令和9年 月 日(水) 午前:実行委員会・午後:理事会(総会)
 - ・ 場所 国立オリンピック記念青少年総合センター

(4) 情報交換

- ① 就職・進学について
- ② 本年度の就職・進学の動向について (各ブロックの様子を報告)
- ③ その他

令和 7 年度

全国高等学校進路指導協議会

第 2 回 ブロック事務局長会議

令和 7 年 1 0 月 1 1 日 (土)

【 オンライン 】

日本進路指導協会 表彰について（確認）

協会賞

2月 初旬全高進→理事から推薦

会長感謝状

3月 下旬までに全高進から推薦

各ブロックからの推薦締切

協会賞・会長感謝状ともに、11月初旬までに各ブロックから全高進事務局へ推薦

11月または12月の第2回常任理事会で協議・決定

公益財団法人 日本進路指導協会からの表彰について（全高進の推薦目安）

(1) 日本進路指導協会 会長感謝状

次の①から④に該当する方に対し、各ブロック(①のアについては事務局)からの推薦を経て、第2回常任理事会で協議し、全高進から原則2名以内の推薦者を行う。

① 次の ア から ウ のいずれかにあてはまる方

ア 全高進 会長または事務局長3年以上、任じられる方

イ 全高進 ブロック会長または事務局長3年以上、任じられる方

ウ 全高進 ブロック会長または事務局長2年の場合は、都道府県会長または事務局長を全高進ブロック会長・事務局長とは別に原則3年以上任じられた方

※ 任じられる期間は、推薦する年度も含める。しかし、年度の途中でその職を離れた場合は、推薦および決定された事項は無効とする。

② 進路指導関係の仕事・研究歴が20年以上の方

③ 季刊「進路指導・キャリア教育」を購読している方、これから購読する意志のある方

④ 表彰式に参加できる方

(2) 日本進路指導協会賞

次の①②に該当する団体もしくは個人に対し、各ブロックからの推薦を経て、第2回常任理事会で協議し、全高進から日本進路指導協会理事へ推薦を行い理事より推薦を行う。

① 進路指導・キャリア教育の研究・実践という性格上、すくなくとも3～5年以上の継続的なものであることが望ましい。

② 研究・実践のテーマとしては、進路指導・キャリア教育に関わることが条件と考えられますが、例としては、次のような項目が予想されます。

(参考：協会の研究委託校のテーマ)

- | |
|--|
| (1) 「生きる力をはぐくむ進路指導・キャリア教育」、「自己実現をめざす進路指導・キャリア教育」、「生き方指導としての進路指導・キャリア教育」、「全領域における進路指導・キャリア教育」、「夢と希望を育てる進路指導・キャリア教育」、「主体的な進路選択力を育てる進路指導・キャリア教育」、「体系的な進路指導・キャリア教育の在り方」 など |
| (2) 「進路指導・キャリア教育の組織・体制の整備」、「進路指導・キャリア教育の組織の整備と効果的な運営」、「地域の特色を生かした組織と運営」、「小規模校における進路指導・キャリア教育の組織」、「保護者と進める進路指導・キャリア教育の組織体制の在り方」 など |
| (3) 「自己の個性を見出し、自己実現をめざす生徒の育成」、「自らの生き方を切り拓く能力・態度の育成」、「明日の生き方を追求する生徒の育成」、「生徒の個性を伸ばす進路指導・キャリア教育」 など |
| (4) 「進路情報資料の効果的な利用」、「進路情報の収集と効果的な活用」、「インターネットを利用した進路情報の活用」 など |
| (5) 「啓発的体験の計画と実践」、「将来の進路に役立つ職場体験学習」、「インターンシップの計画と実践」、「体験活動を重視した進路指導・キャリア教育の在り方」 など |
| (6) 「個を生かす進路相談のあり方」、「自らの個性を光らせる進路相談の進め方」、「計画的、組織的な進路相談の進め方」 など |
| (7) 「進路学習の充実」、「学年的な発達段階に応じた進路学習の実践」、「望ましい職業観・勤労観を育てる進路学習の展開」 など |
| (8) 『「総合的な学習の時間」を生かした進路指導の計画と実践』、「総合的な学習と進路指導」、「全教育活動で行う進路指導」 など |

1 目 的

新規高等学校卒業者の就職をめぐる環境は、就職内定率や求人倍率は高水準で推移しているものの、希望の職種と現実の職種の隔たり、求人の地域間格差等多数の問題が存在している。こうした状況においては、職業安定機関と高等学校の連携をより密接にし、新規高等学校卒業者に対する職業指導、職業紹介を一層充実させていく必要がある。

このため、高等学校の進路指導担当者との意見交換を行う標記会議を開催し、職業安定機関と高等学校との連携の在り方等について検討し、今後の新規高等学校卒業者の職業紹介業務の円滑な運営に資することとする。

2 主催者 厚生労働省

3 日 時 令和7年2月7日（金） 13:30～15:30

4 場 所 東京都千代田区霞が関1-2-2
中央合同庁舎5号館 共用第6会議室（3階公園側）

5 連絡先 厚生労働省人材開発統括官
若年者・キャリア形成支援担当参事官室若年者就職援助係

6 議 題

- (1) 令和6年度の新規高等学校卒業者に係る求人、求職、就職内定状況について
- (2) 新規高等学校卒業者の職業紹介業務に係る職業安定機関と高等学校の連携について
- (3) その他

7 出席者

各都道府県の高等学校進路指導担当者
文部科学省初等中等教育局児童生徒課
厚生労働省職業安定局労働市場情報整備推進企画室
厚生労働省人材開発統括官若年者・キャリア形成支援担当参事官室

【全高進】

会長・幹事・就職指導研究委員
各都道府県より代表者1名

※ 令和7年度の開催について、厚生労働省から、開催方法・参加者など検討依頼がありました。

例年と変更になる場合があります。わかり次第、連絡します。

※ 全高進からは、全国の就職に関する意見を取りまとめてこの場で報告しています。

新規高等学校卒業者就職問題連絡会議報告書について

報告書作成の流れ

アンケートの原案作成(全高進 就職委員会)	7～9月
アンケート項目の確認など(厚生労働省)	9～10月
アンケートの連絡(全高進→ブロック事務局)	10月

ブロック事務局からの都道府県事務局(理事)にアンケートの連絡
都道府県事務局から各学校へアンケート依頼
各校から都道府県事務局はアンケートを回収しまとめ
都道府県事務局からブロック事務局はアンケートを回収しまとめ
※各ブロック事務局はA4版3枚程度(質問項目を除く)にまとめて報告(常任理事会)
常任理事会での意見をうけ修正などしてブロック報告書の提出 (12月中旬)

全高進就職委員でブロック報告書を全国の報告書形式にまとめる (12月下旬)

全高進事務局・就職委員会で全国の意見のまとめ (1月初旬)

全高進事務局で報告書の最終まとめ、厚生労働省へ提出 (1月中旬)

全高進発 25011 号
令和 7 年 9 月 30 日

全国高等学校進路指導協議会
各ブロック会長様
各ブロック事務局長様

全国高等学校進路指導協議会
会長 吉田 寿
(東京都立調布北高等学校)



令和 7 年度新規高等学校卒業生就職問題連絡会議にむけた報告書のとりまとめについて

秋分の候、先生方におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より、本協議会の運営につきましては、格別のご配慮とご指導を賜り、心から感謝申し上げます。

さてこの度、新規高等学校卒業生就職問題連絡会議にむけて、本年度の高卒生就職状況等の実態報告と就職指導の在り方について、調査のご協力をお願いいたします。「新規高等学校卒業生就職問題連絡会議」は、毎年 2 月初旬、厚生労働省主催で開催され、新規高卒生就職の諸問題などについて、厚生労働省、文部科学省、本協議会の三者で討議をおこなっております。この会議に先立ち、全国 10 ブロックの事務局に、別紙の報告書事項について、各都道府県からの意見を集約し、各ブロック A 4 版 4 枚以内にまとめていただき、全国また各地区からの意見として本会からの報告資料の作成を行っております。この報告資料の内容は、次年度以降の施策などにも反映されることもある重大な資料となります。

ご多忙な時期とは存じますが、何とぞ、ご協力ほど、よろしくお願いいたします。

担 当
全国高等学校進路指導協議会
事務局 福本 剛史
事務局
埼玉県立越谷総合技術高等学校
〒343-0856
埼玉県越谷市谷中町3丁目100番地1
電話 048-966-4155

『令和7年度新規高等学校卒業者就職問題連絡会議報告書事項』提出についてのお願い

本調査を、2月に行われる、厚生労働省主催の新規高等学校卒業者就職問題連絡会議で高校現場から直接の声として、毎年全国の状況をまとめ報告させていただいています。

つきましては、各ブロックの事務局から各県の事務局にご連絡いただき、出された意見などを、以下の通りまとめ、期限厳守の上、メール等でご報告くださいますようよろしくお願いいたします。

お忙しいところ、誠に申し訳ございませんが、なにとぞよろしくお願いいたします。

1 提出期限 令和7年11月17日（月）【常任理事会の約2週間前】

※各ブロックから提出された報告は、すべてをとりまとめ、全高進就職指導研究委員会で、1月上旬にまとめ、全高進として報告書を作成します。
その後、厚生労働省・文部科学省の担当者に会議前に事前提出をしています。
あわただしい日程になっておりますが、上記のことをご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

2 提出先 全高進事務局メール

zenkoushin.j@gmail.com

3 回答書式

- ・回答は別添のワードファイル『**回答用書式**』にて返信ください。

- ・質問項目などを派生的に増やしたり、省略したり書式などの変更はしないでください。

記載されている質問項目に対しての回答のみとしてください。また、回答がない項目は、「・特になし」と記載をしてください。項目を消さないでください。
その他に記入すべきことがありましたら、最終のページにご記入ください。

- ・回答には枠をつけたらずに、回答のみをお書きください。

- ・回答内容は、できるだけ県・ブロック全体の状況としてご記入ください。

- ・枚数は質問項目を含めてA4用紙(指定書式)4枚以内でお願いします。

※ 全国の状況を1つのデータとしてまとめていくにあたり、以上のことについてご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

令和7年度 新規高等学校卒業生就職問題連絡会議報告書事項

書ける範囲で簡潔にご記入ください

- 1 本年度の求人傾向と就職状況等【回答期限まででわかる範囲】
 - (1) 求人の傾向と取消の状況（変化のあった業種や職種等について）
※求人倍率などの数字ではなく、状況を簡潔に回答
 - (2) 有期雇用・派遣求人
 - (3) 採用試験（面接を含む）の状況
 - (4) 災害（台風・地震・集中豪雨・噴火等）の影響
 - (5) 学科・課程・地域での特徴（通信制・定時制等課程の生徒への支援状況を含む）
 - (6) 就職を希望する生徒（進学希望から就職へ希望を変更する生徒の状況等も含む）
 - (7) 上級学校（四年制大学・短期大学・専門学校等）との競合状況
 - (8) 民間職業紹介事業者を利用した就職活動
 - (9) その他
- 2 就職慣行など
 - (1) 応募前職場見学[早期選考がないか]（オンラインを利用した職場見学の状況を含む）
 - (2) 応募書類[統一応募用紙以外の提出等]（内容の意見・要望は「質問9」で回答）
 - (3) その他
- 3 入学時から卒業時までにおける組織的・計画的なキャリア意識形成に向けての具体的な取組（インターンシップの実施状況など）
- 4 複数応募制の活用状況、効果、課題及び要望
- 5 職業安定機関や民間職業紹介事業者が実施している高卒者に対する就職支援（就職面接会・ジョブ・フェア[合同職場説明会]・就職準備講習）の活用状況、効果、課題及び要望等
 - (1) 職業安定機関によるもの
 - (2) 民間職業紹介事業者によるもの
※民間職業紹介事業者は、校内ガイダンスなど「進路支援事業」のみを行っている事業者ではなく、進路支援業務と職業紹介業務の両方を行っている事業者を指す
- 6 職業安定機関が実施しているガイダンス事業の活用状況、効果、課題及び要望
 - (1) 就職支援相談員（ナビゲーター）の就職支援
※就職支援相談員は、厚生労働省が全国の公共職業安定所に配置されている方
 - (2) ハローワークが実施する就職ガイダンス事業
 - (3) その他
- 7 「ユースエール認定制度」「子育てサポート企業（くるみん認定）」（好事例、期待、意見、要望）
- 8 「求人票（高卒）」
 - (1) 「1 会社の情報」から「5 補足事項・特記事項」までの項目についての意見や要望
 - (2) 青少年雇用情報の活用状況及びその他企業選びに資する項目についての意見や要望
※青少年雇用情報が企業選びの参考として活用されているか、既存項目のほかにも企業に開示や提供を希望する情報があれば理由や背景も含めて回答
- 9 「統一応募用紙」
 - (1) 調査書についての意見と要望など
 - (2) 履歴書についての意見と要望など（パソコンを使用した作成を含む）
- 10 「高卒求人情報WEBサービス」
 - (1) その活用例と意見・要望
 - (2) 新たに希望する追加機能
- 11 ハローワークとの連携（好事例、期待、意見、要望）
- 12 「キャリア・パスポート」の取組状況
- 13 厚生労働省に期待する新たな支援や取組（具体的に）
- 14 関係機関（①厚生労働省、②文部科学省、③経済産業省、④職業安定機関、⑤教育委員会、⑥経済団体等）に対する意見・要望
※関係する機関の番号を各回答の文末にすべて記入【例 ・～をお願いしたい。（①②）】

【参考資料】令和6年度の参加者です

令和6年度 新規高等学校卒業生就職問題連絡会議参加者名簿

全高進	会 長	吉田 寿美(長)	東京都立上野高等学校
	副会長	松田 晴美(長)	東京都立芦花高等学校
	事務局長	福本 剛史	埼玉県立浦和商业高等学校
	就職委員長	江本圭之介	埼玉県立三郷工業技術高等学校

都道府県代表	都道府県	参加者	所 属 校
	北海道	梶 邦 明	北海道札幌工業高等学校
	青 森	四戸 久貴	青森県立八戸工業高等学校
	岩 手	川 口 進	岩手県立盛岡商業高等学校
	秋 田	桜井 博文	秋田県立大館鳳鳴高等学校
	宮 城	作間 偉也	宮城県泉松陵高等学校
	山 形	渋谷 正敏	山形県立鶴岡工業高等学校
	福 島	小林 利匡	福島県立福島商業高等学校
	東 京	多田早穂子	東京都立小台橋高等学校
	千 葉	松尾 拓也	千葉県立大網高等学校
	茨 城	増子 勝男	茨城県立土浦湖北高等学校
	栃 木	宮下慎太郎	栃木県立宇都宮商業高等学校
	群 馬	島方 宏明	群馬県立安中総合学園高等学校
	埼 玉	長谷川恵美	埼玉県立浦和商业高等学校
	山 梨	金 澤 哲	山梨県立甲府工業高等学校
	神奈川	並木 俊恭	神奈川県立希望ヶ丘高等学校
	富 山	黒 田 勉	富山県立富山商業高等学校
	新 潟	水落 竜馬	新潟県立長岡工業高等学校
	石 川	高橋 孝治	石川県立小松工業高等学校
	福 井	田中 逸郎	福井県立敦賀工業高等学校
	長 野	田中 英智	学校法人篠ノ井学園 長野俊英高等学校
	愛 知	三谷 祐二	愛知県立愛知商業高等学校
	静 岡	高 島 毅	静岡県立田方農業高等学校
	岐 阜	増井勇一郎	岐阜県立岐阜工業高等学校
	三 重	大井 一郎	三重県立桑名工業高等学校
	和歌山	山入 桂吾	和歌山県立和歌山東高等学校
	兵 庫	日置 貴之	兵庫県立明石清水高等学校
	大 阪	小川 敏和	大阪府立伯太高等学校
	京 都	松井 享司	京都市立京都工学院高等学校
	滋 賀	瀬川 義文	滋賀県立能登川高等学校
	奈 良	前川 宏樹	奈良県立王寺工業高等学校
	広 島	山口公二郎	広島県立大竹高等学校
	岡 山	長尾 清次	玉野市立玉野商工高等学校
	鳥 取	太 田 剛	鳥取県立鳥取工業高等学校
	島 根	新宮 成浩	島根県立平田高等学校
	山 口	末永 慎一	山口県立下関工科高等学校
	香 川	眞鍋 祥江	香川県立志度高等学校
	徳 島	志磨 純子	徳島県立城西高等学校
	高 知	濱川 美香	高知県立高知丸の内高等学校
	愛 媛	岡田 慎一	愛媛県立松山工業高等学校
	福 岡	坂井 道孝	福岡県立京都高等学校
	佐 賀	副島 宏之	佐賀県立佐賀商業高等学校
	長 崎	伊藤 哲也	長崎県立長崎鶴洋高等学校
	熊 本	大瀬 朝仁	熊本県立熊本商業高等学校
	大 分	木村 秀之	大分県立日出総合高等学校
	宮 崎	大迫 康代	宮崎県立高鍋農業高等学校
	鹿児島	福田 真望	鹿児島県立松陽高等学校
	沖 縄	清 家 洋	沖縄県立宮古高等学校

全高進オブザーバー	本 部	柿沼 浩二	埼玉県立妻沼高等学校
		町田 進一	埼玉県立熊谷商業高等学校
		竹田 大起	千葉県立千葉商業高等学校
		黒田 健夫	神奈川県立白山高等学校
		今川 由季	神奈川県立白山高等学校
		吉 岡 悟	埼玉県立三郷工業技術高等学校
		小出 和代	東京都立東久留米総合高等学校
		浦部ひとみ	東京都立晴海総合高等学校
		桜井 伸一	東京都立晴海総合高等学校
		細矢 良太	埼玉県立草加西高等学校
	地 区	杉 本 智	神奈川県立鶴嶺高等学校
		牧崎 高德	京都府立京都すばる高等学校

令和8年度実施 大学・短期大学入試に関する調査について

1 今年度の実施概要について

- 10月11日（土）第2回 ブロック事務局長会にて概要報告（本書類にて）
- 11月29日（土）第2回 常任理事会にて各種書類提案
（令和8年度実施 大学・短期大学 総合型選抜および学校推薦型選抜における事例の調査【各校依頼】）
（令和8年度実施 大学・短期大学入試に関する調査について【ブロック依頼】）
（回答票：回答はインターネットフォーム、会議では紙ベースで質問項目を提示）
- 1月31日（土）調査回答期限
- 2月2日（月）～3月上旬 アンケート集計および報告書作成
- 3月中旬 報告書を事務局長および会長に提出
- 3月27日（金）進路学習セミナー時 全高進事務局にて報告
- 4月以降 文部科学省へ報告

2 昨年度から委員会からの引継ぎ事項

「総合型選抜」や「推薦型選抜」の募集要項に、「専願」や「併願可」の他に、「合格した場合入学を確約できる者」、「当校を第一志望とする者」などの記載が見受けられ、「専願」なのか「併願可」なのかの判断が難しく、これが原因で生じた指導上の混乱について調査を求める要望が出ている。

今年度の対応

質問内容に、『「総合型選抜」や「推薦型選抜」の募集要項に、「専願」や「併願可」の他に、「合格した場合入学を確約できる者」、「当校を第一志望とする者」などの記載が見受けられ、「専願」なのか「併願可」なのかの判断が難しい状況が見受けられます。これが原因で生じた指導上の混乱、または大学・短期大学との間に生じた問題があれば、大学・短期大学名(学部・学科)と具体的な内容についてご記入ください。』を加える。

3 具体的な質問内容について

質問 1 「総合型選抜」について

別紙資料【令和8年度大学入学者選抜実施要項について（通知）抜粋】の中の「第4 試験期日等4 総合型選抜については、入学願書受付を令和7年9月1日以降とし、その判定結果を～」に逸脱とした事例がありましたらご回答ください。

- (1) 入学願書受付日を9月1日以前に受付最終日を設定していた大学・短期大学名
（同じ学校であっても学部・学科で受付期間が異なる場合は学校名と学部・学科も回答してください）
- (2) 合格発表日 11月1日以前に最終発表日を設定していた大学名
（同じ学校であっても学部・学科で合格発表日が異なる場合は学校名と学部・学科も回答してください）

質問 2 「学校推薦型選抜」について

別紙資料【令和8年度大学入学者選抜実施要項について（通知）抜粋】の中の「第4 試験期日等5 学校推薦型選抜については、入学願書受付を令和7年11月1日以降とし、その判定結果を令和7年12月1日以降で一般選抜の試験期日の10日前まで（学校推薦型選抜で大学入学共通テストを活用する場合は前日までのなるべく早い期日）に発表する。」に逸脱とした事例がありましたら以下にご回答ください。

- (1) 入学願書受付日 11月1日以前に受付最終日を設定していた大学・短期大学名
（同じ学校であっても学部・学科で受付期間が異なる場合は学校名と学部・学科も回答してください）
- (2) 合格発表日 12月1日以前に最終発表日を設定していた大学名
（同じ学校であっても学部・学科で合格発表日が異なる場合は学校名と学部・学科も回答してください）

質問 3 「総合型選抜」や「推薦型選抜」の募集要項に、「専願」や「併願可」の他に、「合格した場合入学を確約できる者」、「当校を第一志望とする者」などの記載が見受けられ、「専願」なのか「併願可」なのかの判断が難しい状況が見受けられます。これが原因で生じた指導上の混乱、または大学・短期大学との間に生じた問題があれば、大学・短期大学名(学部・学科)と具体的な内容についてご記入ください。

質問 4 その他、今年度の入試で問題になったことがありましたら具体的に大学・短期大学名(学部・学科)と内容についてご記入ください

令和 8 年度 大学入学者選抜実施要項について（通知）抜粋

【 令和 7 年 6 月 3 日 文部科学省 高等教育局長 7 文科高第 3 1 3 号 発 】

第 4 試験期日等

- 1 大学入学共通テストの実施期日は以下のとおりとする。
本試験 令和 8 年 1 月 17 日、18 日
追試験 令和 8 年 1 月 24 日、25 日
- 2 教科・科目に係る個別テスト（各大学で実施する一般選抜、総合型選抜及び学校推薦型選抜において実施する教科・科目に係る個別テスト）の期日については、次により適宜定める。
 - （1）試験期日 令和 8 年 2 月 1 日から 3 月 25 日までの間
なお、総合型選抜及び学校推薦型選抜において、上記の期間（令和 8 年 2 月 1 日）よりも前に教科・科目に係る個別テストを実施する場合には、調査書等の出願書類に加え、第 6 の 3 又は 5 に掲げる評価方法と必ず組み合わせて丁寧に評価しなければならない。
ただし、高等学校教育に対する影響や入学志願者に対する負担に十分配慮する。
 - （2）入学願書受付期間 試験期日に応じて定める。
 - （3）合格者の決定発表 令和 8 年 3 月 31 日まで
- 3 第 6 の 3 から 5 に掲げる評価方法については、令和 8 年 2 月 1 日よりも前から実施することができるが、高等学校教育に対する影響や入学志願者に対する負担に十分配慮する。
- 4 総合型選抜については、入学願書受付を令和 7 年 9 月 1 日以降とし、その判定結果を令和 7 年 11 月 1 日以降に発表する。
- 5 学校推薦型選抜については、入学願書受付を令和 7 年 11 月 1 日以降とし、その判定結果を令和 7 年 12 月 1 日以降で一般選抜の試験期日の 10 日前まで（学校推薦型選抜で大学入学共通テストを活用する場合は前日までのなるべく早い期日）に発表する。
- 6 帰国生徒又は社会人を対象に選抜区分を設ける場合の試験期日、入学願書受付期間及び合格者の決定発表は、上記 2 から 5 によることを要しない。

全高進発 25005 号
令和7年(2025年) 7月 1日

各高等学校長様
各中等教育学校長様

全国高等学校進路指導協議会
会長 吉田 寿美
中国地区高等学校進路指導協議会
会長 渡邊 勝義

令和7年度 第31回全国進学指導研究大会（中国・山口大会）の 開催について（御案内）

初夏の候、貴職におかれましては、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

また、平素より全国高等学校進路指導協議会ならびに各地区高等学校進路指導協議会の活動に対しまして、御理解と御支援を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、標記大会を下記のとおり開催する運びとなりました。

本大会は、望ましい進学指導の在り方を研究するために、高等学校の進路指導関係者が一堂に会し、それぞれの立場から意見交換を行うとともに、教育の質の向上を図ることを目的として、毎年開催しております。

つきましては、趣旨を御理解の上、ぜひ御出席賜りますよう御案内申し上げます。

また、関係職員の派遣につきましても、格別の御配慮を賜りますよう、あわせてお願い申し上げます。

記

- 1 主催 全国高等学校進路指導協議会 中国地区高等学校進路指導協議会
- 2 後援 文部科学省、全国高等学校校長協会、公益財団法人日本進路指導協会、
公益財団法人日本教職公務員弘済会山口支部、中国地区各県教育委員会
- 3 日時 令和7年10月 2日(木)12:00～17:00 ・ 3日(金) 9:30～12:30
- 4 会場 海峡メッセ下関 4階イベントホール ほか
〒750-0018 山口県下関市豊前田町3丁目3-1 TEL (083) 231-5600
- 5 大会テーマ 『時代の変化を恐れず、生き抜く力を育む進路指導』
- 6 参加者 高等学校等教職員及び関係者 約200名(予定)
- 7 申込受付 下記URL またはQR コードを読み取り、Formsでお申し込みください。
<https://forms.office.com/r/H3DTmRqe2U> 申込締切8月8日(金)23:59

※ 宿泊施設の斡旋は行っておりません。各自での手配をお願いします。

- 8 参加資料代 3,000 円 下記口座に納入してください。納入締切8月8日(金)

振込先 山口銀行 安岡（ヤスオカ）支店

普通預金 口座番号 5070339

口座名義 第31回全国高等学校進学指導研究大会 事務局長 山本 弦
ダイサンジュウイチカイゼンコクコウトウガッコウシンガクシドウケンキュウタイ
カイ ジムキョクチョウ ヤマモト ユヅル

「お願い」振込の際には、〇〇高校参加者氏名 で納入してください。

(例) 山口県立下関工科高等学校末永慎一 → 下関工科高校末永慎一



【担当者】 「大会事務局(主管校)」

山口県高等学校進路指導協議会事務局（山口県立下関工科高等学校内）

末 永 慎 一

TEL 083-258-0065(代表) FAX 083-258-0685

TEL 083-258-0650(進路指導課直通) Mail:suenaga.shinichi.hf@m.ysn21.jp

9 大会日程

第1日目(10月 2日(木)、海峡メッセ下関 4階イベントホール)

開会式 13:00～13:30

記念講演 13:40～14:50

『『GoodはGreatの最大の敵』から』

講師 株式会社 ひびき精機 取締役会長 松山 英治 様

基調講演 15:10～16:20

「人口減少期・人口流出地域にある高校の進路指導」

講師 公立大学法人山口県立大学将来構想推進局
附属高等学校設置準備室・高大連携推進室 室長
文部科学省総合教育政策局CSマイスター
竹村 和之 様

大学紹介 16:30～17:00

「下関市立大学のあくなき挑戦」

発表者 公立大学法人下関市立大学副学長(教育) 菅 正史 様

第2日目(10月 3日(金)、海峡メッセ下関 10階国際会議場ほか)

・分科会 10:00～11:15

(10階国際会議場)(8階801会議室)(8階804会議室)(8階805会議室)

第1分科会 テーマ「上級学校や地域との連携を活かした進学指導」

①「地域連携を取り入れた探究学習プログラム実践と進学への生かし方」

島根県立松江東高等学校 主幹教諭 岩根 勝利

②「大学や地域社会と連携した進学指導の取組について」

岡山県立玉島高等学校 教諭 金田 修一

第2分科会 テーマ「探究活動と進学指導」

①「生徒一人ひとりの探究活動を生かす進路支援」

学校法人鶏鳴学園青翔開智高等学校 校長 織田澤 博樹

②「探究活動と未来の学びを結ぶ」

広島県立安古市高等学校 教諭 中里 富洋

第3分科会 テーマ「一人一台端末環境での進学指導」

①「できることから少しずつ」

山口県立宇部高等学校 教諭 林 克佳

②「自律分散型進路指導の進化

～生徒の「will」を育み、学びの主体性を引き出すDX戦略～」

島根県立隠岐島前高等学校 教諭 飯野 卓

第4分科会 テーマ「進学に結びつく基礎学力定着の取り組み」

①「高い志」育む進路指導」

岡山県立岡山朝日高等学校 指導教諭 田中 晴美

②「学びと向き合うプロジェクト」

鳥取県立境高等学校 教諭 手島 斉人

・実践発表 11:30～11:50 (10階国際会議場)

「多様化する大学入試に向けた指導実践について」

山口県立下関西高等学校 教諭 松村 成通

・閉会式 12:10～12:30(10階国際会議場)

全国高等学校進路指導協議会
会 長 吉 田 寿 美
(東京都立調布北高等学校長)
〈公 印 省 略〉

10 プログラム

3月27日（金）	
9:30 ～ 10:00	オンライン参加
10:00 ～ 10:10	● 開会式・挨拶
《進路学習の実践研究発表》	
10:10 ～ 11:00	● 研究発表① 『 県立 高等学校 』【北信越】 先生
11:00 ～ 11:10	休 憩
11:10 ～ 12:00	● 研究発表② 『 広島県立大崎海星校高等学校 』【中 国】 勇 修平 先生
12:00 ～ 13:10	昼 休 憩
13:10 ～ 14:00	● 研究発表② 『 山梨県立上野原高等学校 』【関 東】 巽 瑞穂 先生
14:00 ～ 14:10	休 憩
14:10 ～ 15:10	《全高進 就職指導研究委員会企画》 ● 講演 『 』 様
15:10 ～ 15:20	休 憩
15:20 ～ 16:20	《全高進 大学進学指導研究委員会企画》 ● 講演 『 』 様
16:20 ～	● 閉会式・挨拶

※ ご発表いただく方は、前日【3月26日(木)】にリハーサルを行います。

11 お問い合わせ 全国高等学校進路指導協議会

セミナー運営担当

松尾 拓也（千葉県立大網高等学校）

Tel 0475 (72) 0003（学校代表）

事務局

福本 剛史（埼玉県立越谷総合技術高等学校）

Tel 048 (966) 4155（学校代表）

全高進ホームページ <http://www.zenkousin.net/>

令和8年度 第74回(第49回)全国大会 発表者一覧表

令和7年9月24日現在

ブロック	分科会	発 表 題 目	発表者	発 表 校	学 校 住 所	学校電話番号 F A X	連絡先メールアドレス
北海道							
東 北	④ 進学						
関 東							
北信越	② HR						
東 海							
近 畿	④ 進学						
中 国	⑥ 就職						
四 国							
九 州	② HR						
東 京	⑥ 就職						

進路指導・キャリア教育研究協議全国大会について

開 催 時 期

7月下旬もしくは8月初旬に東京にて開催する

主 催 等 について

公益財団法人 日本進路指導協会 が主催し、本会は共催として開催する。

各ブロックの役割

分科会の協議分野沿った実践発表者を推薦する。

発表順

		東 京	北海道	九 州	四 国	中 国	近 畿	東 海	北信越	関 東	東 北
令和3年度	第69回	4		2		4	6		2		6
令和4年度	第70回		2		4	6		2		6	4
令和5年度	第71回	2		4	6		2		6	4	
令和6年度	第72回		4	6		2		6	4		2
令和7年度	第73回	4	6		2		6	4		2	
令和8年度	第74回	6		2		6	4		2		4
令和9年度	第75回		2		6	4		2		4	6
令和10年度	第76回	2		6	4		2		4	6	
令和11年度	第74回		6	4		2		4	6		2
令和12年度	第75回	6	4		2		4	6		2	
令和13年度	第76回	4		2		4	6		2		6

平成17年6月11日改定 平成25年12月7日改定 平成26年6月7日改訂

※ 全高進から推薦を行う分科会

第2分科会 … 進路学習・キャリア教育の計画と実践 (高)

第4分科会 … 大学・短期大学・専修学校など進学への指導・援助の在り方 (高)

第6分科会 … 就職 高等学校における就職などへの指導・援助の在り方 (高)

平成17年度から

- 第1分科会 (中) 学級活動・総合的な学習の時間における進路学習の計画と実践
- 第2分科会 (高) ホームルーム活動・総合的な学習の時間における進路学習の計画と実践
- 第3分科会 (中・高) 一人一人を生かす進路相談の計画と実践
- 第4分科会 (中) 中学校における進学・就職への指導・援助の在り方
- 第5分科会 (高) 大学・短期大学・専修学校など進学への指導・援助の在り方
- 第6分科会 (小・中) 小・中学校における夢と希望を育てる指導の計画と実践
- 第7分科会 (高) 高等学校における就職などへの指導・援助の在り方

平成25年第3分科会を廃止

(HR・総学) 第2分科会「進路学習・キャリア教育の計画と実践」(高)

(進 学) 第4分科会「大学・短期大学・専修学校など進学への指導・援助の在り方」(高)

(就 職) 第6分科会「高等学校における就職などへの指導・援助の在り方」(高)

平成30年第7分科会(小学校分会)を開設

第7分科会 小学校における夢と希望を育てる指導の計画と実践 (小)

順番:

※ 令和3年度から北海道ブロックと東京ブロックの順番を入れ替え以下の通りとする(令和2年度大会中止に伴い)

東京 → 北海道 → 九州 → 四国 → 中国 → 近畿 → 東海 → 北信越 → 関東 → 東北 →

全高進事務局から、主催の日本進路指導協会へは 毎年1月に連絡します。

各ブロックから第2回常任理事会までに全高進事務局までご連絡ください。

進路学習発表順について

(1)実施のねらい

- ① 高等学校における「総合的な探究の時間」等での進路学習の実践などについて研究討議を行う。
- ② 望ましい進路指導の在り方を議論し、全国の高等学校において進路指導の充実を図る。

(2)開催時期

3月末にオンライン形式で開催する

(3)各ブロックの役割

進路学習に関する研究を行う、実践発表校を発表順序に従って推薦する。

発表順(平成5年5月15日決定 平成6年12月3日改定)

		北海道	北信越	中国	関東	東京	近畿	九州	東北	東海	四国
令和5年度	第46回						○	○	当初の予定通り47回大会で発表		
令和6年度	第47回	○							○	○	○
令和7年度	第48回		○	○	○						
令和8年度	第49回					○	○	○			
令和9年度	第50回								○	○	○
令和10年度	第51回	○	○	○							
令和11年度	第52回				○	○	○				
令和12年度	第53回							○	○	○	

※ 北海道ブロックは発表年度が決まっているため。順番の変更が不可能のため当初予定の令和2年度に発表
発表順【関東→東京→近畿→九州→東北→東海→四国→北海道→北信越→中国→】左の順に3ブロックずつ

全国進学指導研究大会について

(1)開催時期

開催ブロックおよび開催県で協議し決定する。開催日については、大会前年度の9月までに全高進事務局へ連絡する。

(2)その他

その他詳細は、全高進「全国進学指導研究大会規程」に準ずる。

		北海道	中国	北信越	四国	関東	近畿	九州	東海	東北
令和5年度	第29回									○ 岩手県
令和6年度	第30回	○ 北海道								
令和7年度	第31回		○ 山口県							
令和8年度	第32回			○ 長野県						
令和9年度	第33回				○ 徳島県					
令和10年度	第34回					○ 栃木県				
令和11年度	第35回						○			
令和12年度	第36回							○		

開催順【関東→近畿→九州→東海→東北→北海道】

季刊『進路指導・キャリア教育』の原稿について

「公益財団法人 日本進路指導協会」が発行する季刊誌(平成 20 年度より月刊から季刊に変更)
『進路指導』から『進路指導・キャリア教育』へ変更(令和 6 年度から)

ブロック事務局長への依頼

地区実践レポート報告(19 字×34 行×2 段×4 ページ)
原則として、ブロック事務局長が執筆してください。
原稿依頼は、日本進路指導協会から直接ブロック事務局長に原稿依頼があります。
事務局長が替わる場合は、事前に引き続きをお願いします。

東京→東北→北海道→近畿→四国→九州→東海→北信越→中国→関東→

	令和 6 年度 2024 年 97 卷	令和 7 年度 2025 年 98 卷	令和 8 年度 2026 年 99 卷	令和 9 年度 2027 年 100 卷	令和 10 年度 2028 年 101 卷	令和 11 年度 2029 年 102 卷
東 京	冬季号 ③			夏季号 ①		冬季号 ③
東 北	春季号 ④			秋季号 ②		春季号 ④
北海道		夏季号 ①		冬季号 ③		
近 畿		秋季号 ②		春季号 ④		
四 国		冬季号 ③			夏季号 ①	
九 州		春季号 ④			秋季号 ②	
東 海			夏季号 ①		冬季号 ③	
北信越			秋季号 ②		春季号 ④	
中 国	夏季号 ①		冬季号 ③			夏季号 ①
関 東	秋季号 ②		春季号 ④			秋季号 ②

原稿の締切の目安は以下の通りです。

夏季号は	3 月末日締切	6 月発刊
秋季号は	6 月末日締切	9 月発刊
冬季号は	9 月末日締切	1 2 月発刊
春季号は	1 月上旬締切	3 月発刊

令和7年度 全国高等学校進路指導協議会 会費納入状況

令和7年9月22日現在

○会費納入状況

会費入金日	ブロック名(¥300×学校数)	都道府県名(¥300×学校数) 【ブロックまとめではなく、各都道府県から振り込みの場合】	今年	1年前	2年前	3年前	4年前	5年前	6年前	7年前	8年前	入金額
令和 年 月 日	北海道ブロック(¥300× 校)			288	289	292	292	297	296	299	300	
令和 年 月 日	東北ブロック (¥300× 校)			427	448	454	472	481	480	482	483	
令和 7 年 8 月 19 日	関東ブロック	神奈川県(¥300×136校)	136	136	137	140	140	140	144	144	144	40,800
令和 年 月 日		千葉県(¥300× 校)		176	173	173	177	181	179	150	150	
令和 7 年 8 月 22 日		茨城県(¥300×105校)	105	108	113	105	108	111	111	111	117	31,500
令和 7 年 8 月 7 日		栃木県(¥300× 90校)	90	90	90	90	91	91	91	91	91	27,000
令和 7 年 9 月 19 日		群馬県(¥300× 16校)	16	16	16	16	16	16	16	16	16	4,800
令和 7 年 9 月 12 日		群馬県(¥300× 77校)	77	78	78	78	78	80	80	80	78	23,100
令和 7 年 9 月 11 日		埼玉県(¥300×152校)	152	153	153	155	153	153	153	155	154	45,600
令和 7 年 8 月 21 日		山梨県(¥300× 10校) ※県立高校以外	10	10	10	8	8	12	11	8	8	3,000
令和 7 年 8 月 18 日		山梨県(¥300× 42校) ※県立高校分	42	42	42	42	47	47	45	44	44	12,600
令和 年 月 日	東京ブロック											
令和 年 月 日	北信越ブロック(¥300× 校)			347	347	348	354	355	355	355	356	
令和 7 年 9 月 18 日	東海ブロック (¥300×469校)		469	474	471	472	471	469	468	469	469	140,700
令和 年 月 日	近畿ブロック (¥300× 校)			731	737	743	746	747	748	751	755	
令和 年 月 日	中国ブロック (¥300× 校)			350	357	356	363	364	367	366	365	
令和 7 年 6 月 18 日	四国ブロック (¥300×169校)		169	169	169	172	172	174	176	179	179	50,700
令和 7 年 7 月 14 日	九州ブロック (¥300×628校)		628	625	625	626	625	622	625	624	624	188,400
			1,894	4,220	4,255	4,270	4,313	4,340	4,345	4,324	4,333	568,200

○助成金の振り込み状況

2025/08/29現在

○地区助成金(各ブロックに¥100,000を助成)

振込日	ブロック名	備考	助成年度
令和 7 年 6 月 25 日	北海道ブロック		R7 済
令和 7 年 5 月 9 日	東北ブロック		R7 済
令和 年 月 日	関東ブロック		R7
令和 年 月 日	東京ブロック	地区助成金なし ※	
令和 年 月 日	北信越ブロック		R7
令和 7 年 8 月 6 日	東海ブロック		R7 済
令和 年 月 日	近畿ブロック		R7
令和 年 月 日	中国ブロック		R7
令和 7 年 5 月 22 日	四国ブロック		R7 済
令和 7 年 6 月 18 日	九州ブロック		R7 済

※ 東京ブロックについては、東京都では平成16年度から学校からの会費納入ができなくなりました。
そのため、各学校からの会費納入ができないため、地区助成も行わないことにしています。

○全国進学研究協議大会助成金(開催前年度に¥200,000助成)

振込日	ブロック名・担当都道府県名	備考	助成年度
令和 6 年 11 月 26 日	中国ブロック	令和7年度開催 中国ブロックへ振り込み(15万円)	R6 済
令和 7 年 8 月 29 日		規程改定により 5万円増額	R7 済
令和 年 月 日	北信越ブロック	令和8年度開催 北信越ブロックへ振り込み (20万円×1年間)	R7
令和 年 月 日	四国ブロック	令和8年度開催 四国ブロックへ振り込み (20万円×1年間)	R8

○研究助成金(発表前年度もしくは発表年度に¥20,000を助成)

振込日	ブロック名・発表校など	備考	助成年度
令和 7 年 2 月 14 日	北信越ブロック	令和7年度(令和8年3月)進路学習セミナーで発表 (2万円を助成)	R6 済
令和 6 年 11 月 26 日	中国ブロック		R6 済
令和 6 年 10 月 7 日	関東ブロック		R6 済
令和 年 月 日	東京ブロック	令和8年度(令和9年3月)進路学習セミナーで発表 (2万円を助成)	R7
令和 年 月 日	近畿ブロック		R7
令和 7 年 6 月 18 日	九州ブロック		R7 済
令和 年 月 日	東北ブロック	令和9年度(令和10年3月)進路学習セミナーで発表 (2万円を助成)	R8
令和 年 月 日	東海ブロック		R8
令和 年 月 日	四国ブロック		R8

設立 50 周年記念行事について

1 記念誌の発刊

参考資料

設立 40 周年記念誌は 115 ページ

内容(案)【ゴシック文字は現在原稿作成中】

あいさつ(会長)

祝辞(日本進路指導協会会長・

全高進元会長 萩原先生・笹先生・(R8 会長によって吉田現会長))

設立の経緯(?)

年間スケジュール(10 年間の歩み)

進路学習セミナー プログラム(発表者氏名は載せない)

厚生労働省主催 新規高等学校卒業生就職問題連絡会議(季刊「進路」から)

全国進学指導研究大会 プログラム(発表者氏名は載せない)

委員会組織について

歴代役員名簿(ブロック)※原稿作成は事務局 校正はブロック事務局

歴代役員名簿(都道府県)※原稿作成は事務局 校正はブロック事務局

全国高等学校進路指導協議会【会則、事務局規定、経理規定、旅費・助成金規程】

あとがき

進行予定

令和 6 年度 掲載内容の検討・決定

令和 7 年度 原稿依頼、編集担当者の決定と筆耕

令和 8 年度 会長あいさつ、入稿、校正

7 月 納品

印刷部数(予定)

理事会(総会)出席者 1 4 0 冊

都道府県事務局に 3 冊ずつ郵送(47×3) 1 4 1 冊

関係機関など 6 0 冊

その他予備など 1 5 9 冊

5 0 0 冊

2 記念式典の開催

日 時 令和 8 年 7 月 2 9 日(水)【理事会(総会)の日】

17 時 30 分から 19 時 30 分

場 所 〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町 3-1

【予約済】 国立オリンピック記念青少年センター

カルチャー棟(小ホールがある建物)

2 階イートインスペース(元の「レストランとき」)

半分 100 席(90 席) 目安 60~70 人

1 時間 ¥18,065

17:30~19:30 2 時間の予定(¥36,130)

※オリセンでは、次ページの 3 業者でケイタリングで対応可能

費用は、税・サービス料込みで一人 5,000 円を予定

以前にお願いしていた業者が対応不可となり、「だしらボ Café」に問合せ中

(参加者)

常任理事・都道府県理事・全高進役員・来賓各位

来賓を除く参加者から、飲食代のみ参加者から集金、

その他の費用(会場費を含む)は、全高進会計から支出する

3 記念講演会の開催

全国大会 2 日目高校分科会で実施 ※ 著名な方を招いて記念講演とする

例 令和 6 年度 講演会

講師 廣瀬 俊朗 様

収入の部

予算項目	50周年		40周年	
	予算額	見積額(R7)	予算額	決算額
一般会計から組入	2,500,000	2,500,000	2,500,000	2,500,000
式典参加者	250,000	0	150,000	190,000
合 計	2,750,000	2,500,000	2,650,000	2,690,000

支出の部

予算項目	50周年		40周年	
	予算額	見積額(R7)	予算額	決算額
記念誌発行費	1,500,000	650,000	1,500,000	605,448
発送費		350,000		
記念式典費	400,000	100,000	350,000	398,412
記念講演費	500,000	300,000	—	—
委員会費	100,000	100,000	200,000	0
経費	200,000	200,000	300,000	31,300
予備費	50,000	800,000	300,000	0
合計	2,750,000	2,500,000	2,650,000	1,035,160

	2025.08.28 オリンピックセンター運営部
ご利用者の皆様へ	
料理（ケータリング）の注文について	
料理（ケータリング）の注文は、オリンピックセンターのレストラン等の3社（カフェテリアふじ、だしラボ Café、fun.cafe!）のみに依頼することができます。	
<u>研修室等における飲食に係る運用方針 URL</u>	
カフェテリアふじ	◆電話：03-3467-8014 ◆対応人数：30名～300名 ◆料金：6,600円～/1人（税込み） ※10/1より7,000円～/1人（税込み） ※ドリンク・アルコール込み ▲料理内容：和洋中、アレルギー対応可、ベジタリアン、ヴィーガン
だしラボ Café	◆電話：（メールでお願い合致ください） ◆Eメール：dashilabcafe@gmail.com ◆対応人数：20名～300名まで可能 ◆料金：3,000円～/1人（税込） ※ドリンク・アルコール込み ◆料理内容：和洋中、アルコール、ハラル、ヴィーガン ※アレルギー対応可能
（ファンカフェ）	◆メール：funcafetokyo@gmail.com ◆対応人数：30名～300名まで可能 ◆料金：①料理 4,000円～/1人（税込） ②ドリンク・アルコール 1,500円～/1人（税込） ◆料理内容：和洋中、アルコール、アレルギーに対応可能 ※メニューはご要望を伺いご提案いたします。
※対応可能日 11月1日（土）～ 対応可能	
※注意 ケータリング業者によるパーティー開始前の準備時間は1～2時間を要します。 事前に業者と準備時間の確認をして会場の予約を行ってください。	

[illegible][illegible]

期	年度		近畿			
	和暦	西暦	会長		事務局長	
38	平成24	2012	稲垣 孝之	京都府立洛西高等学校	笠谷 卓生	京都府立鴨沂高等学校
39	平成25	2013	稲垣 孝之	京都府立洛西高等学校	笠谷 卓生	京都府立鴨沂高等学校
40	平成26	2014	関谷 圭一	滋賀県立八幡高等学校	岡田 浩二	滋賀県立八幡高等学校
41	平成27	2015	関谷 圭一	滋賀県立八幡高等学校	岡田 浩二	滋賀県立八幡高等学校
42	平成28	2016	阪部 清	奈良県立奈良情報商業高等学校	吉田 健	奈良県立奈良情報商業高等学校
43	平成29	2017	浦井 文彦	奈良県立西和清陵高等学校	吉田 健	奈良県立香芝高等学校
44	平成30	2018	土肥 二郎	和歌山県立向陽高等学校	北崎 政樹	和歌山県立向陽高等学校
45	令和元	2019	鈴木 晴久	和歌山県立向陽高等学校	北崎 政樹	和歌山県立向陽高等学校
46	令和2	2020	三輪 智英	兵庫県立兵庫工業高等学校	山本 善一	兵庫県立兵庫工業高等学校
47	令和3	2021	矢部 宰文	兵庫県立兵庫工業高等学校	山本 善一	兵庫県立兵庫工業高等学校
48	令和4	2022	雑賀 文彦	大阪府立藤井寺工科高等学校	松本 太郎	大阪府立枚方津田高等学校
49	令和5	2023	雑賀 文彦	大阪府立東住吉総合高等学校	松本 太郎	大阪府立枚方津田高等学校
50	令和6	2024	荒田 和子	京都府立北稜高等学校	牧崎 高德	京都府立京都すばる高等学校
51	令和7	2025	荒田 和子	京都府立向陽高等学校	牧崎 高德	京都府立京都すばる高等学校

令和7年度 高大(専)連携実践発表会 タイムテーブル (案)

time	内容	備考
10:30	搬入・設営	資料等搬入 受付設営 大学側との最終打ち合わせ
12:30	役員集合	役割分担（受付等）に係る打ち合わせ
13:00	受付開始	各府県/団体ごとに受付 ・滋賀県 … 瀬川先生 ・大阪府立 … 小川先生 ・大阪私学 … 廣田先生 ・兵庫県 … 藤井先生 ・奈良県 … 内山先生 ・和歌山県 … 山入先生 ・京都府立 … 京都府立進指協 ・京都市立 … 三浦先生 ・京都私学 … 福田先生 ・その他 … 小野先生 ※開会後の受付（～13:40頃）は京都府立進指協で ※徴収した「資料代（参加費）」は京都府立進指協_小野先生へ
13:30	開会行事	会長挨拶（荒田会長） 日程説明等（牧崎） ・進行 … 牧崎 ・記録 … 京都府立進指協
13:40	研究発表Ⅰ	実践発表（関西学院高等部_西室先生） ・進行 … 牧崎 ・記録 … 京都府立進指協
14:10	質疑応答	・進行 … 牧崎 ・マイク … 京都府立進指協
14:30	研究発表Ⅱ	実践発表（県立桐蔭高校_山本先生） ・進行 … 牧崎 ・記録 … 京都府立進指協
15:00	質疑応答	・進行 … 牧崎 ・マイク … 京都府立進指協
15:20	研究協力発表	講演（花園大学_磯田学長様） ・講師照会 … 牧崎 ・記録 … 京都府立進指協
16:10	質疑応答	・進行 … 牧崎 ・マイク … 京都府立進指協
16:20	閉会行事	副会長挨拶（横田副会長） 所連絡（牧崎）
16:30	撤収作業等	清算等 … 牧崎 張り紙等撤去 … 各府県/団体事務局でご協力お願いします

令和8年度 全高進・近進協 会議日程(案) 2025.11.14 (全高進第2回常任理事会を受けて)

月 日	曜	会 議・大 会 名	会 場	近 進 協 関 連
全高進の予定は第2回常任理事会(11.29)で提示予定 ※ 下記の日程は令和7年度をベースに事務局で想定				4/17(金) 第1回幹事会 (滋賀県庁)
				4/24(金) 第1回協議会 (滋賀県庁)
4/25	土	第1回全国ブロック事務局 局長会・校長会同時開催	オンライン開催 9:30～	
6/5～6	金 土	第1回全国常任理事会	6日 13:30～ 都内 7日 9:30～ 都内	6/12(金) 第2回協議会(滋賀県庁)
7/29	水	全高進理事会(総会)	国立オリンピック記念 青少年総合センター	
7/30～31	木 金	第74回進路指導キャリア 教育研究協議全国大会	国立オリンピック記念 青少年総合センター	
10/15～ 16	木 金	第32回全国進学指導研究 大会(長野大会)	若里市民文化会館(長野 県) 15日 午後 16日 午前	
10/10	土	第2回全国ブロック事務局 局長会	オンライン開催	10/16(金) 第2回幹事会 (滋賀県庁)
				11/13(金) 第3回協議会 (滋賀県庁)
11/28	土	第2回全国常任理事会	都内	
				1/8(金) 第3回幹事会 (滋賀県庁)
2/5?	金	新規高等学校卒業生就職 問題連絡会議・連絡会	(未 定)	2/19(金) 第4回協議会 (滋賀県庁)
3/26?	金	第49回進路学習セミナー	オンライン開催	

交通費等の負担：①近進協を代表して出席する場合、交通費は近進協負担とし、宿泊費は負担しない。

②新規高卒生就職問題連絡会議に参加する各府県代表には、労働局(厚生労働省)が交通費を支給する。

(その他の費用支出は、事務局担当府県が負担する。)

近進協高大(専)連携実践発表会

原則隔年実施(各担当事務局の2年目に開催)。(発表は2府県ずつ。11月下旬～12月上旬に実施)

年 度	2025(R5)	2027(R7)	2029(R9)	2029(R11)	2031(R13)	2033(R15)	2035(R17)
開 催	大阪	京都	滋賀	奈良	和歌山	兵庫	大阪
発 表	奈良県 奈良北 滋賀県 虎姫	和歌山県 桐蔭 兵庫県 関西学院	大阪府 京都府	全国大会の 実施で代替	奈良県 滋賀県	和歌山県 兵庫県	大阪府 京都府

発表順： ①奈良県・滋賀県 → ②和歌山県・兵庫県 → ③大阪府・京都府

全国進学指導研究大会(大学進学研究大会)開催順

中国 → 北信越 → 四国 → 関東 → 近畿 → 九州 → 東海 → 東北 → 北海道
 2025 2026 2027 2028 2029 2030 2031 2032 2033